

# 自己点検・評価シート

平成25年度 第9次鳥取市総合計画

整理No.	1-(1)-②	所属名	教育委員会事務局 教育総務課
事務事業名	小中学校改修事業		

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	10	ふるさとを愛し 次代を担う人づくり
	政策	01	次代を築き担う、たくましい子どもを育む
	施策	1102	教育の充実

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	(1) 稲葉山小学校 (2) 逢坂小学校・河原第一小学校 (3) 旧勝部小学校 (4) 体育館(小・中) (5) 気高中学校 (6) 桜ヶ丘中・江山中学校 (7) 東郷小学校 (8) 神戸小学校
意図 (どのような状態にするために)	法適合かつ快適な教育環境の確保のため、それぞれの施設改修・施設整備を行う。
手段 (どうするのか)	(1) 稲葉山小学校 体育館LED照明器具取り替え (2) 逢坂小学校・河原第一小学校 地下タンク改修工事 (3) 旧勝部小学校 防球ネット撤去、プール解体工事 (4) 体育館 バasketゴールライン改修 (5) 気高中学校 体育館軒天、屋根修繕 (6) 桜ヶ丘中・江山中学校 防球ネット改修工事 (7) 東郷小学校 校舎・屋内運動場屋根改修 (8) 神戸小学校 屋内運動場屋根改修

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	①校舎外壁改修工事 ②保健室改修、衛生環境整備など ③プールの改修、屋外運動場整備工事 ④屋内運動場の屋根等の改修 ⑤扇風機の設置	①公共下水道接続工事 ②灯油地下タンク改修工事	①校舎、屋内運動場屋根改修 ②灯油地下タンク改修 ③廃校プール解体 ④防球ネット改修 ⑤屋内運動場照明LED化 ⑥バスケゴールライン改修 ⑦体育館軒天、屋根修繕	①体育館照明LED化 ②屋内運動場屋根改修工事 ③弓道場屋根設置工事 ④下水道接続工事 ⑤エアコン改修設計		
	年度別実績	①校舎外壁改修工事 ②保健室改修、衛生環境整備など ③プールの改修、屋外運動場整備工事 ④屋内運動場の屋根等の改修 ⑤扇風機の設置	①公共下水道接続工事 ②灯油地下タンク改修工事	①校舎、屋内運動場屋根改修 ②灯油地下タンク改修 ③廃校プール解体 ④防球ネット改修 ⑤屋内運動場照明LED化 ⑥バスケゴールライン改修 ⑦体育館軒天、屋根修繕			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	127,153	11,310	30,910	64,530		
	直接経費 A	123,778	9,825	29,453	64,530		
	直接経費の財源内訳	国・県	0	2,200		2,700	
		地方債	82,400	4,400	13,300	53,500	
		その他	0	0			
一般財源	41,378	3,225	16,153	8,330			
人件費 B	3,375	1,485	1,457				
職員数の内訳	正規職員	0.45	0.20	0.20			
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00			
	臨時職員	0.00	0.00	0.00			

## 4. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

事務事業の実施概要	(1) 稲葉山小学校 体育館LED照明器具取り替え (2) 逢坂小学校・河原第一小学校 地下タンク改修工事 (3) 旧勝部小学校 防球ネット撤去、プール解体工事 (4) 体育館 バasketゴールライン改修 (5) 気高中学校 体育館軒天、屋根修繕 (6) 桜ヶ丘中・江山中学校 防球ネット改修工事 (7) 東郷小学校 校舎・屋内運動場屋根改修 (8) 神戸小学校 屋内運動場屋根改修
-----------	---

## 5. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	小中学校改修施設数	校	目標	4	4	8	5	6
				実績	4	4	8		
	(指標の説明) 市内小中学校における大規模改修校の数								
	2	扇風機設置校数	校	目標	44	44	44		
実績				44	44	44			
(指標の説明) 扇風機設置校数									

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	小中学校改修施設数	校	100%	100%	100%		
	2	扇風機設置校数	校	100%	100%	100%		

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由
目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	学校施設の緊急度を考慮して、必要な整備を実施している。
事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	学校施設の緊急度を考慮して、必要な整備を実施している。
資源投入の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	年次的な整備計画を立て、急がれるものから必要な整備を実施。交付金・合併特例債など、有利な財源確保を行っている。
サービスの公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	年次的な整備計画を立て、急がれるものから必要な整備を実施。

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> (1) 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> (2) 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> (1) 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 効率化・簡素化 <input type="checkbox"/> (3) 他事業との統合 <input type="checkbox"/> (1) 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> (2) 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> (1) 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> (2) 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> (3) 制度的に終了
担当課等の評価コメント	安全・安心な教育環境を確保するため、また社会体育利用者の安全を確保するため、今後も急がれるものから必要な整備を継続していく必要がある。	
今後の課題・方向性	児童・生徒の安全・安心な教育環境を確保するため、また社会体育利用者の安全を確保するため、今後も必要な整備を継続していく必要がある。	

## 9. 学識経験者の所見

## 【中島廣光氏 評価結果】

評価コメント	児童生徒の安全・安心な教育環境を確保するために、小中学校の老朽化部分の改修を緊急性のあるものから確実に進めて頂きたい。
--------	---

## 【石川真澄氏 評価結果】

評価コメント	他の施設整備事業とのバランスをとりながら改修対象の選択や実際の改修が計画的に実施されている。
--------	--